

# し　よ　う　わ



## 今月の表紙 2024.3.25

### 保育所満了式

3月25日(月)昭和村保育所において、4名の子ども達に満了証書が手渡されました。保育所の中は、玄関や廊下、教室の中など、お祝いの装飾が各所に施され、皆さん、わくわく、そわそわ、どきどき、落ち着かない様子。歌の練習も終え、緊張しながら入場を待ちますが、やはり、ちょっと気になる・・・視線の先には、カメラを構えた保護者の皆さんがお待ちかねです。このあと、笑顔で元気に入場し、無事に式を終えました。

# 卒業・満了おめでとう

## 新たな門出



3月13日に、昭和中学校で、3月22日には昭和小学校で卒業証書授与式、3月25日には、昭和村保育所で満了式が行われました。

卒業生・満了児に一人一人卒業・満了証書が手渡されました。

中学校では、卒業生の舟木忠相さん(下中津川)から、中学校生活の思い出を振り返ると共に、先生方や家族、地域の方々への感謝の言葉が贈られ、会場は感動に包まれました。

小学校では、6年間の思い出を振り返る卒業生と在校生の呼びかけが行われるとともに、卒業生から両親への感謝の言葉や、新たな決意が述べられました。

卒業生、満了児一人一



◁ 昭和中学校 卒業式

卒業生 3 名

卒業  
おめでとう!



昭和小学校 卒業式 ▷

卒業生 5 名



◁ 昭和村保育所 満了式

満了児 4 名



## からむし織体験生・ 研修生修了式

3月19日、しらかば荘において「からむし織体験生・研修生修了式」を開催しました。関係者が見守るなか、舟木村長から体験生・研修生一人一人に修了証書が授与されました。

体験生・研修生からはそれぞれ、1年間お世話になった講師や村の方々へ感謝の言葉が伝えられました。



## 「記念作品展からむしと織姫の30年展」を開催

3月8日から15日まで「記念作品展からむしと織姫の30年展」を喰丸小において開催しました。平成6年度に始まった「からむし織体験生事業」は令和5年度に30周年を迎え、130名の方が体験を修了しています。作品展では、1期生から29期生までの作品と、30期生の作品をそれぞれ展示し、喰丸小が作品で埋めつくされ、遠方から来村された方、二度三度と来場された村民の方で、大変盛会となりました。

会場には高機を用意し、期間中に来場した元体験生の手により、協力して1枚の布を織りあげました。緯糸には、歴代の体験生の糸を使用しています。織り上がった布は、30周年のシンボルとして村内の施設やイベント等で展示を行います。



## 地域福祉を考える集い

3月17日、昭和村公民館において「地域福祉を考える集い」を開催し、村内外から約70名が参加しました。

第1部ではNHKスペシャル「雪の墓標〜奥会津・葬送の風景〜」を上映し、大芦地区における土葬風景を中心とした記録映像を視聴しました。

第2部では地域支え合いをテーマとしたパネルディスカッションを行い、民俗研究家の結城登美雄さん、元NHK番組プロデューサーで「雪の墓標」を制作された棚谷克巳さん、昭和村社会福祉協議会事務局次長の五十嵐伸さんにご登壇いただき、「雪の墓標」撮影時の村の様子を通じて、地域の営みを次の世代に伝える大切さをお話しいただきました。

また、他地域の高齢者の集いの場を実例に、地域の課題や理想像をみんなで話し合い、楽しめる場を作ってほしいといったご提案をいただきました。



## 「会津桐積み木」

### 贈呈式

お誕生のお祝いとして、0～3歳までのお子様には「会津桐積み木」贈呈事業を実施しています。3月14日に代表して、贈呈式を行いました。

代表 本名朔来くん  
(父：本名歩、母：沙織)



安全に使えるように加工してあります

## 「第53回日本農業賞」

### 大賞受賞

J A会津よつばかすみ草部会が、第53回日本農業賞集団組織の部で、大賞を受賞しました。厳しい自然環境の中で一大産地をつくりあげたことや、特別豪雪地帯ならではの雪室を活用した品質管理、新規就農者の育成による高い将来性などが評価されました。



## 老人作品展 開催

特別賞を受賞されたのは、次の方々です。おめでとうございます。

### ●特別賞

- 昭和村長賞
- 変形四ツ目ザル
- 羽染 兵吉
- ・ブドウ皮バック
- 羽染 モモ子

- 昭和村社会福祉協議会長賞
- ・からむしシヨール
- 菅家 和歌子

- 日本赤十字社福島県支部長賞
- ・男物 袖なし
- 束原 キミヨ

- 福島県老人クラブ連合会長賞
- ・からむし帽子
- 佐々木 長子



## 地域づくり懇談会の内容をお知らせします

地域づくり懇談会（12月14日～22日）で皆様から日頃考えていることやご提案、ご意見など様々な議論を交わしましたのでお知らせします。

昨年度は博士トンネル、空き家、小中一貫教育、新型コロナウイルス感染症対策に関する話題が多かったようですが、それらは一旦落ち着き、地域の要望、後継者問題、担い手の現状維持に関する話題が多く出ました。

### ●参加 66 名の年代別状況

| 年代  | 全体 | 男性 | 女性 |
|-----|----|----|----|
| 30代 |    |    |    |
| 40代 | 2  | 2  |    |
| 50代 | 1  | 1  |    |
| 60代 | 27 | 26 | 1  |
| 70代 | 28 | 26 | 2  |
| 80代 | 7  | 7  | 1  |

### ●地区別参加者数

| 地区名  | 人数 |
|------|----|
| 松山   | 3  |
| 野尻   | 7  |
| 中向   | 8  |
| 下中津川 | 12 |
| 小中津川 | 10 |
| 佐倉   | 3  |
| 喰丸   | 3  |
| 両原   | 12 |
| 大芦   | 2  |
| 小野川  | 6  |

### ●話題が多かったもののトップ 10

| 話題               |
|------------------|
| 河川堤防、流木処理、道路の舗装等 |
| 農業後継者問題（新規就農者含む） |
| 耕作放棄地対策          |
| 観光対策、昼食問題        |
| からむんバス、会津若松方面のバス |
| 小中一貫教育           |
| 重機（バックホー）        |
| 空き家対策            |
| 米の付加価値、販路拡大、転換作目 |
| 地区の集会所の修繕等       |

最も多かった「河川堤防、流木処理、道路の舗装等」について、村民と意見を交わした内容は次のとおりです。

## 1 村道・農道の修繕、舗装の要望

（ご意見）

- ・村道の補修をしてほしい
- ・村道や農道の舗装をしてほしい

（村）

- ・要望のあった箇所、村民の足下道路を優先して整備、修繕しています。実施までに時間がかかる場合もございますが、一度、頂戴した要望は、担当係で確認しております。

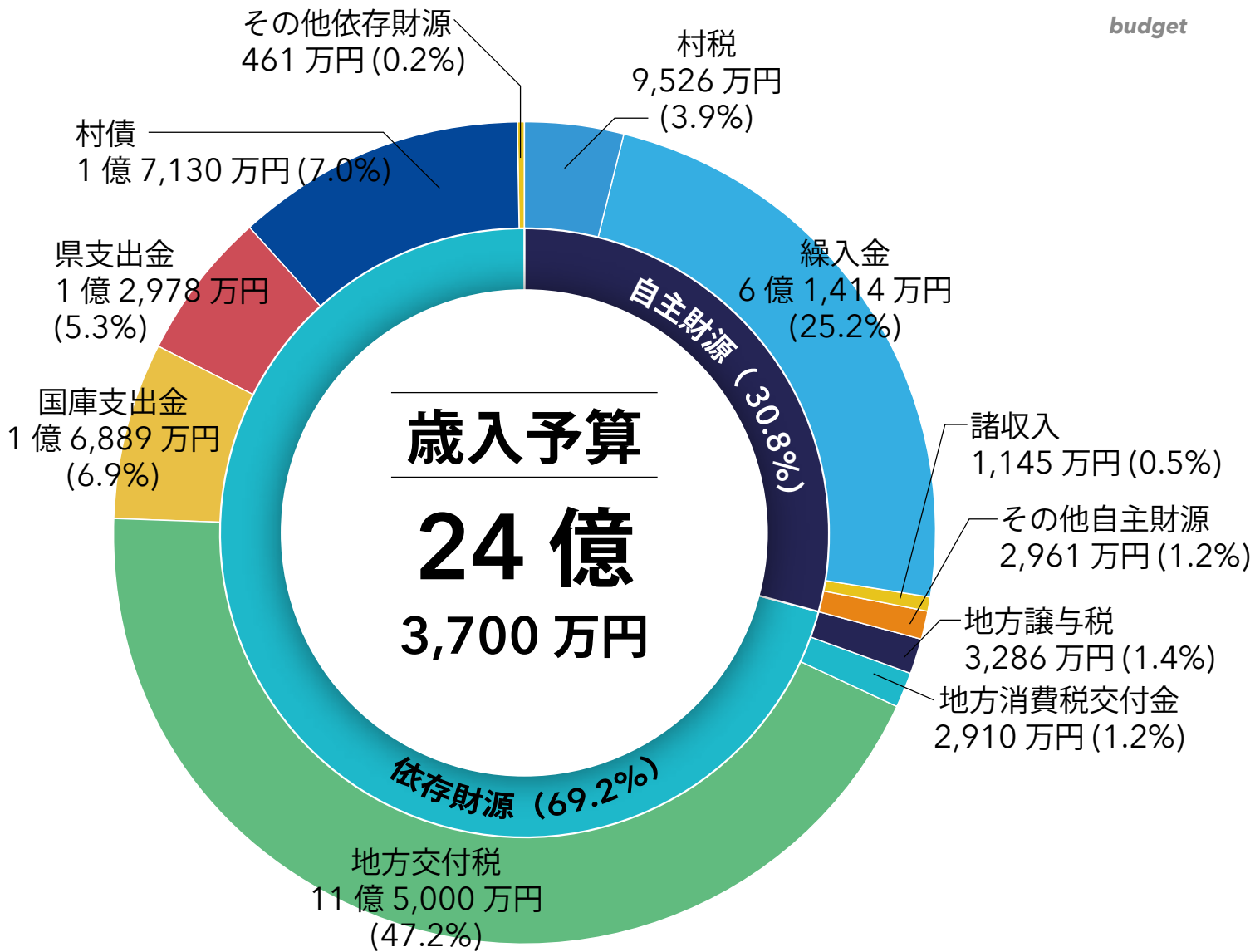
## 2 河川堤防のかさ上げ、防草シート工事、河川内の流木について

（ご意見）

- ・各地区で実施されている工事によって、堤防の幅が狭くなって、車での通行が難しい
- ・堤防工事の実施の要望はあったのか
- ・河川内に流木があり、そこに土砂が堆積し、木が生え始めている。災害時には危険な為、撤去してもらいたい

（村）

- ・福島県で実施している事業ですが、最初に行われた地区では事前に、村に相談が無かった事から、以降は、相談してもらうように要望しました。また、工法（かさ上げやシート）の必要性についても再三、要望しておりますが、難しいようです。
- ・河川の土砂撤去について、県に要望しておりますが、順番待ちのようです。



# 令和6年度一般会計予算 24億3700万円

令和6年度の一般会計と特別会計予算が、3月に行われた第1回議会定例会で可決されましたので、その概要をお知らせします。

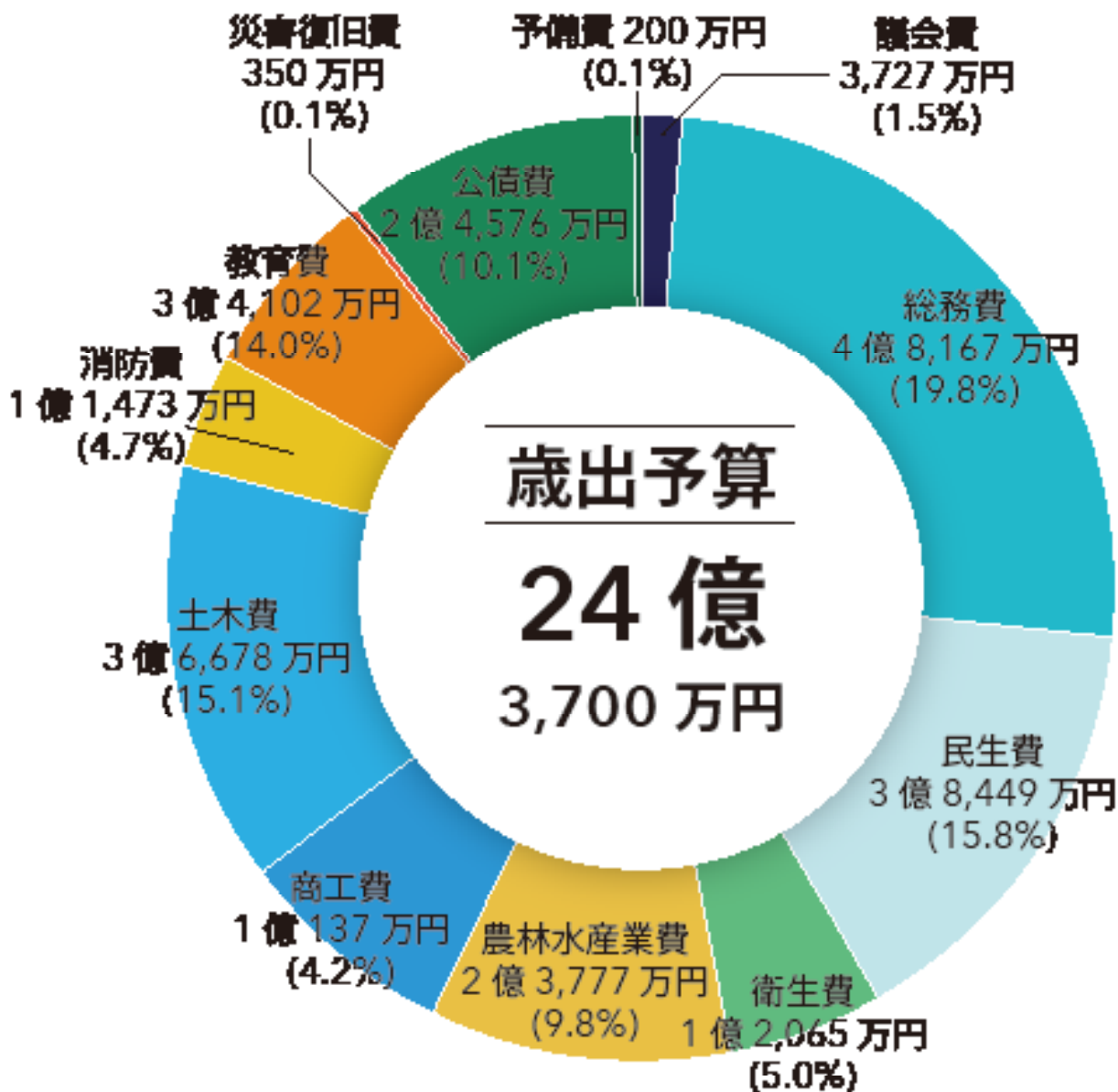
歳入については、地方交付税を前年度と同額で見込んだほか、その他の財源確保には、財政調整基金や目的基金を繰り入れるとともに、地方交付税措置の有利な過疎対策事業債を起債するなどの工夫を行い、必要な財源の確保を図ったところであります。

歳出については、優先度の高い喫緊の課題に対応するための事業に取り組むとともに、これまでの分野における効果を検証しながら、昭和村振興計画を基本とした事業を重点的に計画しました。

その結果、一般会計予算の総額は、前年度と比較して4千2百万円、率にして1.8%増の24億3千7百万円となりました。

## 村税の内訳

| 税種    | 予算額      | 前年度増減  |
|-------|----------|--------|
| 村民税   | 3,789 万円 | 132 万円 |
| 固定資産税 | 4,733 万円 | 208 万円 |
| 軽自動車税 | 518 万円   | ▲13 万円 |
| たばこ税  | 383 万円   | ▲23 万円 |
| 入湯税   | 103 万円   | 13 万円  |
| 合計    | 9,526 万円 | 317 万円 |



### ● 性質別予算額

|        | 費目      | 予算額          | 割合    |
|--------|---------|--------------|-------|
| 義務的経費  | 人件費     | 4 億 2,319 万円 | 17.4% |
|        | 扶助費     | 3,968 万円     | 1.6%  |
|        | 公債費     | 2 億 4,576 万円 | 10.1% |
| 投資的経費  | 普通建設事業費 | 3 億 7,230 万円 | 15.3% |
|        | 災害復旧費   | 350 万円       | 0.1%  |
| その他の経費 | 物件費     | 4 億 3,281 万円 | 17.8% |
|        | 維持補修費   | 1 億 9,097 万円 | 7.8%  |
|        | 補助費等    | 4 億 2,241 万円 | 17.3% |
|        | 積立金     |              |       |
|        | 貸付金     | 3 億 638 万円   | 12.6% |
|        | 繰出金     |              |       |
|        | 予備費     |              |       |

### ● 令和 6 年度特別会計予算

| 会計名         | 予算額          | 前年度増減                   |
|-------------|--------------|-------------------------|
| 国民健康保険特別会計  | 事業勘定         | 2 億 2,735 万円 1,500 万円   |
|             | 施設勘定         | 1 億 1,524 万円 ▲ 1,626 万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 2,672 万円     | 35 万円                   |
| 介護保険特別会計    | 3 億 6,197 万円 | ▲ 390 万円                |

### ● 令和 6 年度公営企業会計

| 会計名      | 収入額          | 支出額          |
|----------|--------------|--------------|
| 簡易水道事業会計 | 9,277 万円     | 9,277 万円     |
| 下水道事業会計  | 1 億 8,740 万円 | 1 億 9,412 万円 |

## ●主な事務事業費

村民の皆様が「この村でこちよく暮らせる」環境づくりのため、多岐に渡り事業を計画していますが、そのうち各費目ごとの主な支出は次のとおりとなっています。

### 総務費 4億8,167万円

|                                 |          |                              |          |
|---------------------------------|----------|------------------------------|----------|
| ● 役場庁舎建設基本設計検討委員会事業             | 70 万円    | ● 未来を描く地域団体応援事業補助金           | 216 万円   |
| ● 地域公共交通計画策定事業（交通量調査、計画策定業務委託等） | 833 万円   | ● 公共インフラ Wi-Fi 通信設備維持管理等     | 1,359 万円 |
| ● からむし織体験生・研修生事業                | 1,126 万円 | ● オウンドメディア運用事業（HP を活用した情報発信） | 558 万円   |
| ● からむし後継者育成事業                   | 484 万円   | ● 地方電子申告支援サービスシステム導入委託料      | 178 万円   |
| ● 地域情報発信交付金事業（からむし）             | 2,000 万円 | ● 戸籍システム改修事業                 | 303 万円   |
| ● からむし工芸博物館運営費                  | 623 万円   |                              |          |

### 民生費 3億8,449万円

|                       |          |                          |          |
|-----------------------|----------|--------------------------|----------|
| ● 昭和福祉会補助金            | 3,813 万円 | ● 見守り活動事業委託料             | 227 万円   |
| ● 高齢者生活福祉センター運営事業等委託料 | 776 万円   | ● AI を活用した見守り支援体制実証事業委託料 | 98 万円    |
| ● 昭和村社会福祉協議会補助金       | 484 万円   | ● 敬老お祝い事業                | 220 万円   |
| ● 放課後児童クラブ            | 525 万円   | ● 高齢者世帯援助金               | 100 万円   |
| ● 高齢者世帯等除雪支援事業        | 137 万円   | ● 昭和村保育所運営費              | 3,942 万円 |

### 衛生費 1億2,065万円

|                          |          |               |       |
|--------------------------|----------|---------------|-------|
| ● 会津若松地方広域市町村圏整備組合衛生費負担金 | 1,072 万円 | ● 不妊治療費助成金    | 30 万円 |
| ● 廃棄物運搬委託料               | 707 万円   | ● 出産・子育て応援交付金 | 50 万円 |
| ● 予防接種                   | 690 万円   | ● 乳児衛生用品支給事業  | 72 万円 |
| ● 母子保健事業                 | 134 万円   | ● 害虫駆除補助金     | 45 万円 |
| ● 総合健診（ガン検診推進事業含む）       | 638 万円   |               |       |

## 農林水産業費 2億3,777万円

|                 |          |                      |          |
|-----------------|----------|----------------------|----------|
| ● 新規就農者確保事業     | 3,873 万円 | ● 昭和村乾燥調整施設光選別設備更新工事 | 4,730 万円 |
| ● 病虫害防除事業       | 240 万円   | ● 有害鳥獣防護柵等設置事業       | 342 万円   |
| ● 担い手農業者支援事業    | 960 万円   | ● 野生動植物調査事業          | 198 万円   |
| ● 産地生産力強化総合対策事業 | 1,166 万円 | ● 中山間地域等直接支払事業       | 1,753 万円 |

## 商工費 1億137万円

|                        |          |                                          |          |
|------------------------|----------|------------------------------------------|----------|
| ● 奥会津特定地域づくり事業協同組合支援事業 | 500 万円   | ● 昭和村関係人口拡充事業 (喰丸小)                      | 550 万円   |
| ● 昭和村プレミアム付き商品券発行事業    | 150 万円   | ● 空き家対策事業 (コンシェルジュ・住宅改修援助金・空き家対策総合支援事業等) | 1,575 万円 |
| ● からむし織の里運営費           | 2,332 万円 |                                          |          |
| ● 観光協会補助金 (運営費分)       | 950 万円   |                                          |          |

## 土木費 3億6,678万円

|                      |              |                              |          |
|----------------------|--------------|------------------------------|----------|
| ● 急傾斜地・土砂災害警戒区域保全管理費 | 150 万円       | ● 雪寒機械購入事業 (除雪ドーザ 11t 級 1 台) | 2,728 万円 |
| ● 道路維持補修費 (除雪経費含む)   | 1 億 5,771 万円 | ● 除雪オペレーター育成支援事業補助金          | 20 万円    |

## 消防費 1億1,473万円

|                          |          |                |        |
|--------------------------|----------|----------------|--------|
| ● 会津若松地方広域市町村圏整備組合消防費負担金 | 6,732 万円 | ● 消防団員高視認性雨衣購入 | 540 万円 |
|--------------------------|----------|----------------|--------|

## 教育費 3億4,102万円

|                       |              |                   |          |
|-----------------------|--------------|-------------------|----------|
| ● 教員宿舍新築工事 (工事監理業務含む) | 1 億 6,412 万円 | ● 昭和村小校舎外壁補修工事    | 1,897 万円 |
| ● 外国語青年招致事業           | 437 万円       | ● 生涯学習推進事業        | 44 万円    |
| ● ICT教育支援委託           | 194 万円       | ● 電子書籍購入・電子書籍制作委託 | 145 万円   |
| ● 複式学級支援講師配置          | 1,688 万円     | ● 昭和村公民館床等張替工事    | 250 万円   |

令和6年 3月議会  
施政方針

村では、3月議会に、次年度の施政方針演説を行っております。今回は、そのあらましをお知らせします。

●「持続可能な協創の村」について

人口減少が進む中で、地域の課題を解決していくためには、村民と行政、さらには多様な主体が連携し、互いに役割を果たす村づくりの確立が必要となるため、新年度も集落戦略策定の支援とともに、戦略を策定した集落に対しての支援を継続していきます。

地域の課題解決のためには情報の共有が重要であるため、村の公式ホームページと公式LINE（ライン）を活用し、様々な行政情報の発信を強化するとともに、村民の皆さまがいつでも、誰でも事業の提案などができる仕組みを

継続していきます。

このほか、生活支援コーディネーターの活動を通して、住民との情報の共有を図りながら、地域内で互いに支え合う生活支援体制を構築していきます。

●「心地よく暮らせるむら」について

保健・福祉については、各種検診事業や保健事業を実施し、健康に対する意識向上と生活習慣の改善に努めるほか、高齢者見守り支援員による安否確認事業や保健師や生活支援

コーディネーター等の訪問による疾病予防・健康づくり対策を継続して実施します。また、インフルエンザワクチン接種や新型コロナウイルスワクチン

接種に加えて、新たに五十歳以上の方を対象とした带状疱疹予防接種への助成も行うほか、新たにカメムシ等の不快害虫の駆除に要する費用の一部を支援するなど、快適な住環境の確保に努めてまいります。

さらには、村民一人一人

が自主的・主体的に学習活動に取り組める魅力的な学級や講座を開催し、生きがいの創出や郷土理解の醸成などにつながるような学びの機会の提供に取り組んでいくほか、スポーツ活動に親しむことができるようスポーツ推進委員の協力を得ながら、昭和村総合運動会などのスポーツ大会の開催や、各種団体の活動支援も継続していきます。

交通弱者の日常生活を支える多様な交通手段の構築が急がれている中、村民の生活に対する不安を解消し、暮らしやすい地域を作り上げるため、地域公共交通計画の策定に取り組んでいきます。

また、昭和村南会津町生活バスについては、村民にとって重要で欠かすことができない路線となっていることから、運行本数や運行形態などの見直しを行い、交通手段の確保に努めていきます。

昨年の十一月からプレ運行を行っていた「からむんバス」については、新年

度、マイナンバーカードを活用した割引サービス等の提供などを行いながら、利用される方々の需要に寄り添った運行を行っていきます。

また、会津若松方面への交通手段については、運転手の確保をはじめとした課題が山積しており、早期の運行は非常に厳しい状況ではありますが、新年度において、会津若松方面の交通手段の確保に向けた路線調査事業を行いながら、運行に向けた準備を進めていきます。

また、能登半島地震など、近年は全国的に大規模な災害が頻発しており、地域ぐるみでの防災体制づくりが求められていることから、新年度も集落と共同で実施する防災訓練を計画するとともに、消防団員の装備の充実や消火栓などの計画的な更新、非常用備蓄食糧品の確保を行っていきます。

空家・移住対策について、空き家の情報提供や空き家バンク未登録物件の調査など、空き家の利活用

に努めていくとともに、村が所有者から空き家を借り上げ、修繕やリフォーム等を行い、移住を希望する方に貸し出す移住定住促進空き家利活用事業を新年度も継続して実施してまいります。

●「生きる力を育む教育のむら」について

昭和村独自の特色ある教育を実現するため、昭和村子ども教育検討委員会の結果を参考に、教育環境の整備に向けた検討をさらに進めていきます。

子育て支援については、保育所や放課後児童クラブ運営の充実に努めるほか、子育て期間における医療費の助成や乳幼児衛生用品の支給、不妊治療にかかる費用への支援を継続してまいります。

昭和小学校については、特別な支援を必要とする児童のための特別支援学級が新設されることから、児童の個々の学びに合った学習支援の充実に図っていくほか、昭和小学校と

昭和中学校に在籍する児童生徒の保護者が負担する学校給食費を無償し、安心して子育てができる環境をさらに充実させていきます。

また、老朽化が進んでいる昭和小学校校舎の外壁補修工事や教員宿舎の新築を行います。

## ●「生業と誇りある仕事を生むむら」について

認定農業者等を対象とした所得向上を図るとともに、地域農業の振興や活性化、農地の有効活用による耕作放棄地等の未利用の防止などに取り組み、持続可能な営農体系の構築に努めていきます。

また、老朽化に伴う施設設備更新を支援することを通じて、有限会社グリーンファームの経営支援を行います。

農業従事者の高齢化や後継者不在などによる担い手不足、農産物の価格低迷などにより、これまでと同様の作物による営農の継続が困難になっていることから、今後も優良な農

地を確保し耕作放棄地や遊休農地の発生を未然に防ぐため、景観形成作物の普及推進に取り組んでいきます。

有害鳥獣による被害軽減対策については、見回りや物品購入等に対する支援を引き続き実施するとともに意見や情報の交換を行いながら、関係機関と連携を図り、持続可能な体制整備の構築に向けて積極的に支援してまいります。

本村、柳津町、三島町等で構成する特定地域づくり事業協同組合については、地域担い手の通年確保や地域社会の維持・活性化を図るため、引き続き関係自治体と連携を図りながら、安定的な運用に向けた支援を行ってまいります。

からむし織体験生事業については、令和6年度は、今年度実施した30周年を総括するシンポジウムやパネルディスカッションより浮き彫りとなった課題を整理し、今後の事業展開に生かすとともに、関係人口の拡大にも繋げて

いくほか、からむし栽培の技術承継のため、栽培に係る奨励制度を拡充してまいります。

また、からむし工芸博物館では、奥会津7町村文化施設連携事業として、企画展「奥会津の冬」の実施するほか、村単独事業として、新収蔵品展や、地機学習会などを通して、からむしに触れる機会を引き続き提供してまいります。

観光振興については、新年度においても、首都圏で開催されるイベント等に参加し、本村のPRを積極的に行うとともに、喰丸小と道の駅を観光拠点の核とし、季節毎のイベントを通じて、本村の魅力を発信する事業を展開し、賑わいを創出してまいります。

また、新年度も草加市で開かれるイベントに参加する団体を支援するとともに、草加市民や草加市小学校の児童が、本村の自然や伝統文化、産業を体験する機会を通して、交流の活性化と友好関係をさらに発展させてまいります。

このほか、本村が有する

豊かな自然環境の保全・保護のため、水芭蕉としらかばの杜や、昭和の森キャンプ場敷地内の森林整備を行い、景観の保全を図るとともに、利用される方の利便性の向上を図り、地元の皆様や村民の方々にも足を運んでいただけるよう、魅力ある観光施設の整備に取り組んでまいります。

## ●「先端的過疎への挑戦」について

新年度においても、村民のデジタル活用の普及啓発をさらに進めるため、スマホ教室や相談会を集落ごとに開催するなど、デジタル技術をより身近に、より親しみを持っていただける取り組みを進めてまいります。

このほか、電話やメール、LINEを利用し、小児科医・産婦人科医・助産師にいつでも、どこでも、誰でも、気軽に相談できる体制を整えるなど、専門医が不在の地域でも、安心して暮らし、安心して子育てができる取り組みを進めてまいります。

## 村長との対話室

日頃「昭和村」について考えていることを、気軽に村長と話し合いませんか。

日時を調整しますので、総務課までお電話にてご連絡ください。

●場所：役場 村長室

●お問い合わせ：総務課総務係

☎ 0241-57-2111

さらには、昨年度開館した昭和村電子図書館の利用促進を進めるとともに、新たな電子書籍の購入や、村が権利を有する郷土資料などを電子書籍化して、蔵書数を増やし、充実した利便性の高い図書館運営を目指してまいります。

また、昨年度に引き続き、除雪事務効率化のための除雪支援システム、有害鳥獣出没情報のビッグデータ化の事業を継続するほか、一人暮らし高齢者の見守り実証事業を引き続き行い、その効果について検証し、実装に向けて検討してまいります。

●「選択と集中の行政運営」について

役場庁舎は建築から50年以上が経過し、老朽化が進むとともに耐震性も十分に確保されていないことから、可能な限り早期に、今後の庁舎の在り方の検討を進める必要があります。新年度は、地域住民や各団体等に参加していただく検討委員会を組織し、役場庁舎の方向性や基本的な計画などについて検討を行っていきます。

道維持管理については、路面の補修やガードレールの補修などや両原地区持石地内の日影橋橋梁補修工事を行うほか、公共下水道の維持管理については、新年度、公共下水道施設管理更新一体マネジメント方式導入の可能性について調査・検討を行うこととしております。

昭和村連絡員（区長）

各区長の方には、村民の皆様との連絡をスムーズに行うため、連絡員として御尽力いただきます。

| 地区名  |       | 月別 |  | 氏名     |  |
|------|-------|----|--|--------|--|
| 松山   |       |    |  | 佐々木和義  |  |
| 野尻   |       |    |  | 栗城三津夫  |  |
| 中向   |       |    |  | 中丸政則   |  |
| 下中津川 |       |    |  | 舟木秋広   |  |
| 小中津川 | 4/6   |    |  | 五十嵐靖忠  |  |
|      | 7/9   |    |  | 本名松意   |  |
|      | 10/12 |    |  | 五十嵐甚三郎 |  |
|      | 1/3   |    |  | 高橋侑也   |  |
| 佐倉   | 4/7   |    |  | 本名鉄五郎  |  |
|      | 8/11  |    |  | 馬場政之   |  |
|      | 12/3  |    |  | 酒井聡志   |  |
|      |       |    |  | 齋藤誠    |  |
| 喰丸   | 4/7   |    |  | 萬實清男   |  |
|      | 8/11  |    |  | 山内富士雄  |  |
| 両原   |       |    |  | 羽染睦夫   |  |
| 大芦   |       |    |  | 五十嵐喜久男 |  |
| 小野川  | 4/9   |    |  | 齋藤一美   |  |
|      | 10/3  |    |  | 渡部政衛   |  |

固定資産価格等の縦覧について

固定資産課税台帳に登録されている価格等の内容をご覧ください。希望される方は印鑑をご持参のうえ、ご来庁ください。なお、この期間内に限り手数料は無料です。

- 縦覧期間 令和6年4月1日から令和6年5月31日まで  
(ただし、土曜日・日曜日・祝日を除き、毎日午前9時から午後5時まで)
- 縦覧場所 昭和村役場 総務課住民係（窓口）

【お問い合わせ】昭和村 総務課 住民係 ☎ 0241-57-2113

家屋を取り壊したら届出を忘れずに

固定資産税は、毎年1月1日に所有している土地・家屋・償却資産を対象に課税されます。住宅、車庫、土蔵など家屋の全部や一部を取り壊したときは、役場住民係に『家屋滅失届』を提出していただく必要があります。

なお、家屋滅失届の用紙は役場窓口にありますので、取り壊した後は忘れずに提出ください。また、新築や増築された場合も、ご一報くださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ】昭和村 総務課 住民係 ☎ 0241-57-2113

## 公民館日誌

### ○千歳学級「閉級式」 3月16日

令和5年度千歳学級の閉級式として、文化研修会を開催しました。

福島県立博物館では、「手仕事が生む花—ふくしまの彼岸花」と冬の特集展「古い道具と昔の暮らし」をご案内いただき、昔の暮らしを懐かしく思い出しながら熱心に耳を傾けていました。

三島町で開催中の第23回全国網み組工芸品展と第43回三島町生活工芸品展では、全国各地の作り手から出品された素晴らしい作品や三島町の工人の手作りの作品の数々を手に取り匠の技をじっくり堪能できました。



### ○生涯学習講座「英会話教室」(全4回) ③2月15日 ④3月7日

アレクサンドラ先生が講師を務める英会話教室は日常英会話を中心に初心者向けの内容で楽しく国際交流しながら学んでいます。

3回目は、映像を見てヒヤリングの問題に挑戦し、4回目はいろいろな場面でのカジュアルな挨拶の方法について学びました。

〈受講生募集中〉

アレクサンドラ先生と一緒に  
気軽に楽しく英会話を学びませんか！

- ① 5月16日(木) ② 6月13日(木)
- ③ 7月11日(木) ④ 8月29日(木)
- ⑤ 9月12日(木)

各回午後6時30分～午後7時30分開催

※英会話教室の詳細は、4月3日発行のコバシリ No.113 をご覧ください。



【お申し込み・お問い合わせ】 昭和村公民館 Tel 0241-57-2114

## ふるさと納税 —ご寄附いただいた皆様ありがとうございます—

令和6年2月1日 ～ 令和6年2月29日まで

【寄附件数】 3件 【寄附金額】 6万円



ご寄附は地域の活性化事業や保健・医療・福祉の充実等  
村の抱える課題解決に活用させていただきます。

ご寄附いただきありがとうございました。

## 令和 6 年度 県政相談のお知らせ

福島県では、県政に関する相談や要望、県民生活に関する相談を受け付けています。相談は無料で、秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

### 1. 相談場所

福島県庁県政相談コーナー及び県の各合同庁舎内県政相談コーナー  
(南会津合同庁舎は、毎週水曜日の予約制です。予約は、相談日の前日正午までです。予約がない場合、面談は実施いたしません。)

### 2. 相談時間

月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）9 時～ 12 時、13 時～ 16 時

### 3. 県政相談専用電話等

- ・ 県庁：県政コーナー  
電話 0120-899-721 又は 024-521-7017  
メール kenseisoudan@pref.fukushima.lg.jp
- ・ 会津若松合同庁舎：県政相談コーナー  
電話 0120-899-724
- ・ 南会津合同庁舎：県政相談コーナー（会津若松合同庁舎に電話してご予約ください）

【お問い合わせ】福島県 県民広聴室 ☎ 024-521-7013

## 令和 6 年度 交通事故相談のお知らせ

福島県では、交通事故による損害賠償請求や示談の仕方などについて相談を受け付けています。相談は無料で、秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

### 1. 相談場所（電話による相談もできます）

福島県庁県政相談コーナー（本庁舎 2 階）  
〒960-8670 福島市杉妻町 2 番 16 号 電話 024-521-4281

### 2. 相談時間

月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）9 時～ 12 時、13 時～ 16 時

### 3. 巡回相談（要予約）

- ・ 交通事故相談員が各合同庁舎へ出向いて相談を受け付けます。
- ・ 相談を希望される方は、日程及び会場をご確認の上、事前に県政相談コーナー（電話 024-521-4281）へ予約をし、指定された時間においでください。
- ・ 予約は、相談日の前日正午までです。（予約がない場合には、実施いたしません。）

【会津若松合同庁舎】4月9日(火)、5月14日(火) 以降の日程はお問い合わせください。

【お問い合わせ】福島県 県民広聴室 ☎ 024-521-7013

## 「福島県防災ポータル」で災害に備えましょう

福島県では、県民の皆様が、様々な災害情報や防災情報を簡単に確認し、迅速な避難をしていただけるように、新しいポータルサイト「福島県防災ポータル」を公開しました。

### 【福島県防災ポータルの概要】

○最新の気象情報、道路規制情報や河川の水位情報（ライブカメラ画像含む）、避難情報や避難所開設情報などが地図上に分かりやすく表示されます。

○地図上に雨雲レーダー、河川氾濫の危険度、道路規制情報、避難所開設情報を重ね合わせることで、最寄りの避難所までの安全なルートを確認できます。

○福島県内の各種ハザードマップを確認できるほか、県や市町村からの緊急情報や防災に関するお知らせなどが確認できます。

「福島県防災ポータル」で最新の情報を確認し、災害から命を守りましょう！

Webで「福島県 防災ポータル」と検索するか、右のQRコードからアクセスしてください。



【お問い合わせ】 福島県災害対策課 ☎ 024-521-7194

## 「福島県防災アプリ」が完成しました

福島県では、県民の皆様が災害に備え、災害情報や防災情報を入手し、迅速な避難行動に繋がるよう、「福島県防災アプリ」を制作しました！

### 【主な機能】

#### ■各種防災情報のお知らせ（プッシュ通知）

避難情報や気象情報など、各種防災情報をプッシュ通知でお知らせします。

#### ■防災マップの閲覧

土砂災害、洪水、津波等のハザードマップなどを表示でき、自身がいる場所の危険性を確認できます。

#### ■避難所の検索

現在地周辺の指定避難所、指定緊急避難場所の自動検索ができ、避難行動を支援します。

#### ■安否登録・確認

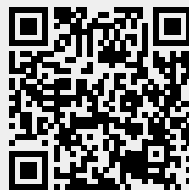
グループ登録をしたユーザー同士で位置情報を共有し、安否状況や避難状況を登録・確認できます。

#### ■避難計画の作成

防災ガイドブックの閲覧、自分に合った避難計画「マイ避難シート」を作成できます。

「福島県防災アプリ」をダウンロードして、日頃から災害に備えましょう！

Webで「福島県防災アプリ」と検索するか、右上のQRコードからアクセスしてください。



【お問い合わせ】 福島県危機管理課 ☎ 024-521-8651

## 「廃棄物処理料金審議会委員」を募集いたします

会津若松地方広域市町村圏整備組合廃棄物処理料金審議会委員を募集いたします。審議会委員は、組合の廃棄物処理に係る料金の適正化について、調査・審議を行います。

○ **任期**：委嘱を受けた日から答申するまでの期間（会議は3回開催予定）

○ **応募資格**：

- ・ 満18歳以上
- ・ 構成団体内（会津若松市、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町）に住所を有し、現に居住している方
- ・ 構成団体の議会議員、職員でない方
- ・ 廃棄物処理業に関連した会社等を経営する者又は従業員でない方

以上、4つの事項をすべて満たす方。

○ **定員**：2人 原則として、1人は女性とする。（応募者多数の場合は抽選）

○ **応募方法**：所定の申込書に必要事項を記入のうえ、環境センターへ直接持参するか郵送、ファックス、電子メールにより提出してください。申込書は環境センターに備え付けてありますが、郵送を希望される場合は郵送することも可能です。また組合ホームページからもダウンロードできます。

○ **申込期間**：4月1日（月）から4月19日（金）まで  
（郵送の場合は4月18日までの消印有効）

○ **報酬**：会議の都度、7,500円を支給

お問い合わせ：会津若松地方広域市町村圏整備組合 環境センター業務係

電話 0242-27-9004 ファックス 0242-27-9005

電子メール kankyo@aizu-kouiki.jp ホームページ <http://www.aizu-kouiki.jp/>

## 県立宮下病院からのお知らせ

【人生会議】

県立宮下病院 医師 小野正博

高齢の方が急に心肺停止になり、救急車で病院に運ばれてくることがあります。心臓マッサージと人工呼吸をされて搬送されてきます。心臓マッサージは正式には「胸骨圧迫」と言い、胸の真ん中にある骨を強く押すことを言います。ほとんどの場合、そのまま病院で亡くなります。80代、90代まで生きて来られた方の最期がこれでよかったのかと考えさせられます。人生の最期を迎えるにあたり、どこでどのような最期を迎えたいのか、家族や主治医らと相談することを「人生会議」と言います。ポイントは1分1秒でも長生きしたいのか、それとも、長生きはいいから苦痛のないようにしてほしいのかということです。

ぜひ元気なときからご家族や主治医と話してみてください。

【お問い合わせ】 宮下病院 ☎ 0241-52-2321

# 〔連載〕昭和村の歴史と文化

（第16回）

菅家 博昭（大岐）

## 出雲の杵築大社

きつき

2024年3月11日午後2時46分。レンタカーのNHKラジオでサイレン音の中継を聞いた。あの2011年3月11日、東日本大震災の発災時刻に流されたものである。私は、島根県出雲市の出雲大社の隣、島根県立古代出雲歴史博物館の駐車場に入る直前の国道431号線走行中のことだった。

出雲大社は明治時代になってからの呼称であり、古代から近世まではずっと「杵築（きつき）大社」と呼ばれていたことは始めて知った。博物館を視察後に訪問した出雲大社の社務所は日の丸の国旗を半旗としていた。



この日は、早朝に経済連経営の切り花市場を見学。その後、島根県農業技術センターを訪問し、隠岐の島と山陰海岸にしか生息しないトラノオの日本固有種であるトウテイルランの研究を教わりに行った。5年ほどまえから私は大岐の露地圃場でトウテイルラン10株を栽培している。またトラノオの仲間（ベロニカ5品種）も切り花生産の主力となっている。この10年間、東京都内での花の研究会で一緒に研究者が島根県の担当者で、今回訪問した。

試験場のほか、案内されカーネーション農家の直売所や、令和2年の日本農業賞を受賞した島根県アジサイ研究会の常松会長さん宅を訪問。島根県のオリジナル品種のア

ジサイ（銀河、万華鏡、美雲、茜雲）を15名で生産しており、アジサイを母の日の花とした実力ある団体である（平成22年結成）。そして昭和59年（1984）夏7月に、弥生時代の青銅剣が358本出土した荒神谷遺跡等を見てから出雲大社に向かった。

この歴史の大発見のニュースは、昭和花き研究会が設立された1984年の7月である。草花栽培・かすみ草栽培をはじめた翌年で、記憶に残っている。40年前のことである。

さて、縄文時代と弥生時代は、鉄器（青銅器も含め）の使用が中心となることで石器時代と鉄器時代を分ける。

現在の研究では、鉄器そのものは当初大陸から輸入されたものが使用され、それらは、工作具としての利用が主だった。つまり動物の骨を加工する

用具、木製品を加工する用具としてのものであった。それが木製の道具の先に斧先や鍬先を装着する鉄の農具等になっていった（鉄からみた弥生時代の日本海交易）『考古学ジャーナル766号』2022年。

金山町中川の弥生時代の宮崎遺跡から出土した管玉等は、現在の石川県小松市や佐渡島で加工されたものである。そして会津盆地には会津縦貫北道路建設に際して調査された塩川の荒屋敷遺跡、湯川村桜町遺跡、館ノ内遺跡で弥生時代の方形周溝墓が確認されている。塩川町の芳賀英一さんに、出雲の弥生時代の四隅突出型墳丘墓について聞くと、出雲の渡辺貞幸先生は館ノ内の調査の時、現地に來られてるようで、会津では、出雲の影響と判断するのは現状では、難しいとしている。渡辺先生は『出雲王と四

隅突出型墳丘墓 西谷古墳群』（新泉社、2018年）の57ページで館ノ内1号墓について出雲の影響を書いている。



私は出雲の西谷古墳群も訪ね、そして広島県三次市の風土記の丘の類例の遺跡も見た。広く日本海側の影響を受ける越後・会津の影響下に、古代稲作の石川県の気多大社の影響下に小中津川の気多神社もあるのだろうと考えている。昭和村ではいちばん古く水田等が拓かれた場所が小中津川や大芦の大江（弥生時代の遺跡がある）と考えられる。



## 7 時間目

### 「・・・一貫校、一貫教育に向けて・・・」

0歳～15歳ま  
子供の成長を  
見守るよ～



村では小中一貫教育を推進するべく、学校や保護者だけでなく、村民や村外の皆様にも、様々な情報や現状についてお知らせするため隔月で連載を行います。

【お問い合わせ】教育委員会 0241-57-2164

7 時間目は、令和 6 年 2 月 21 日まで実施された「昭和村子どもの教育検討委員会」報告書の村長提出の様子です。

3 月 15 日（金）に村長室において、昨年 11 月 30 日から始まった「昭和村子どもの教育検討委員会」の報告書を、栗城敏郎委員長から村長に提出いたしました。

委員長からは、「委員の一人としてこの検討委員会に参加し、子ども達に対する保育・教育に携わる保育士、教職員、保護者のそれぞれの想い、考え、願いを改めて強く感じました。」と感想が述べられました。

報告書を受け取った村長からは、「村長（村当局）としてもこの報告書を基本にして進めていきたい。」との考えが示されました。

「昭和村子どもの教育検討委員会報告書」は保育から中学校までの教育の在り方についての一定の方向性を示すものです。

今後は、一貫教育の更なる充実と保小中一貫教育の全体構想の策定を行う新たな組織の設置を速やかに進めていきたいと考えています。

※「昭和村子どもの教育検討委員会報告書」は、3 月 21 日発行の「広報しょうわ・お知らせ版」と一緒にお配りしています



# アレクサンドラ 先生の小囁 #4

Alexandra Short Story

## Winters in Quebec (ケベックの冬)



外国語指導助手 アレクサンドラ先生

(原文)

Dear Showa Village's residents, I would like to tell you about the Winters in Quebec.

The coldest temperature recorded in Canada was in Yukon and was of  $-62.8^{\circ}\text{C}$  in 1947.

There is a wide variety of climate in Canada due to the large latitudinal extend of the country. When I moved to Canada I arrived to Quebec. Both official languages are spoken but French is the main spoken language.

It is the largest province by area and the second largest by population.

Before arriving there, I had not seen snow before.

I was used to temperatures from  $30$  to  $35^{\circ}\text{C}$  all year round.

I arrived in Canada in November where the temperatures in Quebec start reaching  $-4$  to  $-7^{\circ}\text{C}$ .

Then in January and February when the cold reaches its peak, the temperatures can reach from  $-25$  to  $-35^{\circ}\text{C}$ .

Is the time when people avoid going out unnecessarily.

Even though it is very cold, Quebecers go on about their life as usual.

Inside houses there's a central AC system that keeps houses warm at all times.

Though it is easy to endure it while inside, when you go outside some very particular things could happen.

Once I went outside with my hair wet and when I touched my hair it broke.

It wasn't funny at the time, but now when I think about that it is quite hilarious.

Also, if you stick your tongue to a frozen pole outside it could remain frozen.

My friend tried that, and I can tell you that he regreted it! Please never try it.

Thank you so much, until next time

※セントラルエアコンシステム：建物の1カ所に設置した冷暖房装置により、建物全体や各部屋に冷氣または暖気を送る方法の空調

(日本語訳)

昭和村の皆さん、ケベックの冬についてお話ししたいと思います。

カナダで記録された最低気温は、1947年ユーコンの $-62.8^{\circ}\text{C}$ でした。

カナダは緯度が広いので、気候もさまざまです。

私はカナダのケベックに移住しました。

ケベックでは英語とフランス語2つの公用語がありますが、主に話されているのはフランス語です。カナダ10州のうち最も面積が広大で、人口は第2位です。

私はそこに住むまで雪を見たことがありませんでした。

1年を通じて $30^{\circ}\text{C}$ から $35^{\circ}\text{C}$ の気温には慣れていましたが、私がカナダに着いた11月は、ケベックの気温は $-4$ から $-7^{\circ}\text{C}$ でした。

寒さのピークの1月と2月には、気温が $-25$ から $-35^{\circ}\text{C}$ に達することもありました。

不要な外出は避ける時期です。

とても寒いのですが、ケベックの人々は普段通り生活しています。

家の中はセントラルエアコンシステム※で常に暖かく保たれています。

室内にいるときは寒くありませんが、外に出ると思いがけないことが起こるかもしれません。

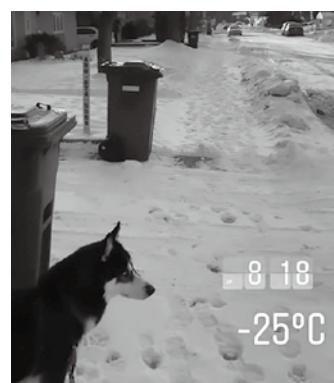
髪が濡れたまま外に出て、髪を触ったら切れてしまったことがありました。

その時は全く笑えませんでした、今思うと、とても可笑しいです。

また、外で凍った棒に舌をくっつけると、凍ったまま舌に張り付いて取れなくなる場合があります。

友人はそれを試しましたが、後悔していました！絶対にやらないでください。

それではまた、次回まで。



## 昭和村役場人事異動

次のとおり、4月1日付けで職員の人事異動がありましたので、お知らせいたします。(新：新任、前：前任)

### 束原 健二

新：総務課長(兼)会計管理者(兼)出納室長(兼)安全運転管理者(兼)選挙管理委員会書記長  
前：総務課長(兼)安全運転管理者(兼)選挙管理委員会書記長

### 星 博之

新：議事事務局長(兼)監査事務書記長  
前：保健福祉課長(兼)国保診療所事務長(兼)保育所長(兼)昭和社会福祉協議会出向

### 星 憲一

新：産業建設課参事(からむし振興担当)  
前：会計管理者(兼)出納室長

### 五十嵐 敏幸

新：保健福祉課長(兼)国保診療所事務長(兼)保育所長(兼)昭和社会福祉協議会出向  
前：議事事務局長(兼)監査事務書記長

### 菅家 弘樹

新：保健福祉課主幹(兼)福祉係長(兼)保育所係長  
前：総務課主任主査(兼)総務係長

### 渡辺 幸一

新：産業建設課主幹(兼)観光交流係長  
前：保健福祉課主任主査(兼)保健係長

### 本名 剛

新：総務課主任主査(兼)総務係長  
前：総務課主任主査(兼)住民係長

### 山内 康次

新：産業建設課主任主査(兼)建設係長(兼)水道技術管理者  
前：産業建設課主任主査(兼)観光交流係長

### 菅家 祐博

新：保健福祉課主任主査(兼)保健係長(兼)国保診療所係長  
前：産業建設課主任主査(兼)産業係長

### 五十嵐 邦明

新：産業建設課主任主査(兼)産業係長  
前：産業建設課主任主査(兼)建設係長

### 菅家 一枝

新：総務課主任主査(兼)住民係長  
前：保健福祉課主任主査(兼)福祉係長(兼)保育所係長

### 山内 翔吾

新：総務課総務係主査  
前：総務課総務係主事

### 菅家 裕子

新：産業建設課産業係主事  
前：昭和社会福祉課保育士

### 高橋 侑也

新：総務課企画創生係主事(兼)DX推進チーム  
前：産業建設課建設係主事

### 高橋 彩奈

新：総務課住民係主事  
前：総務課総務係主事

### 小西 圭佑

新：産業建設課建設係主事  
前：産業建設課産業係主事

### 五十嵐 久佳

新：産業建設課建設係主事  
前：総務課住民係主事

### 渡部 駿

新：産業建設課産業係主事  
前：産業建設課建設係主事

### 山中 啓

新：保健福祉課福祉係主事(兼)DX推進チーム  
前：保健福祉課福祉係主事

## 【新採用】

佐々木 萌み

総務課住民係主事

歌川 英志

総務課企画創生係主事（兼）DX推進チーム

小林 沙友里

総務課総務係主事

星野 由江

昭和村保育所保育士

【再任用】（令和6年4月1日付）

本名 久喜

新：出納室専門員

前：産業建設課からむし振興係専門員（令和5年4月1日付）

菅家 チイ

新：昭和村保育所主任保育士

前：昭和村保育所主任保育士（令和5年4月1日付）

※DXは、デジタルトランスフォーメーションの略で、「進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること」を意味します。各課を横断する形でDX推進チームを設置しており、デジタル技術を活用し、皆様の暮らしをより良いものへ導くための取り組みについて検討を行っています。

詳しい担当などは、来月号に同梱する職員紹介でお知らせいたします。

## 地域おこし協力隊 退任の御挨拶（緒方潤さん）



4月22日をもちまして地域おこし協力隊の任期を終了します。

在任の5年間は所属先のからむし生産技術保存協会で、からむし畑を担当させて頂き、除草、からむし焼き、刈り取り、カヤ刈り等、多くの事を学ぶチャンスに恵まれました。皆様の格別のご配慮のおかげで滞りなく業務に打ち込む事が出来ました。ありがとうございました。

任期終了後の5月からは奥会津地域づくり協同組合の派遣社員として昭和村、三島町、柳津町の3町村の事業所で勤務する予定です。  
引き続きお世話になります。



 警察署からのお知らせ

ゴミの処分はルールを守りましょう！

## ●ゴミの焼却について●

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下、廃掃法）では、ゴミを焼却処分する事を禁止しています。廃掃法を守らないと、5年以下の懲役若しくは一千万円以下の罰金、またはその両方の処罰を受けることになります。（企業などの法人が違反した場合の処罰は3億円以下の罰金）ただし、廃掃法の焼却禁止から除外されるものの例として、

- ・農業を営む方が稲わらを焼却する場合
- ・歳の神などの地域行事によるしめ縄や門松の焼却
- ・たき火やキャンプファイヤー等を行う際の木くずの焼却

などがあります。しかし、これらに該当する場合であっても、ビニール等の他の廃棄物を一緒に焼却した場合には、廃掃法違反に該当します。また、火をつける際には、いつでも火を消せるように消化の準備を事前に整えておき、いつでも火を消せるように、燃えている間は火から目を離さないようにしましょう。近所の人への迷惑にならないよう時間帯や風向きなどにも十分注意しましょう。

## 昭和村内街頭犯罪等発生状況

(令和6年2月末現在)

| 区 分       | 管内 | 昭和村 |
|-----------|----|-----|
| 強 盗       |    |     |
| 空 き 巣     |    |     |
| 忍 び 込 み   | 1  |     |
| 事務所荒らし    |    |     |
| 出店荒らし     | 1  |     |
| 自 動 車 盗   |    |     |
| オートバイ盗    |    |     |
| 自 転 車 盗   | 1  |     |
| 自販機ねらい    |    |     |
| 車 上 ね ら い |    |     |
| ひったくり     |    |     |
| 部 品 ね ら い |    |     |
| 強制わいせつ    |    |     |
| 街頭犯罪合計    | 3  | 0   |
| その他刑法犯等   | 11 | 0   |
| 全 刑 法 犯   | 14 | 0   |

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。

※上記発生件数は、令和6年1月1日からの累計数になっています。



## 消防署からのお知らせ

春到来！乾燥シーズンはまだ終わらない！！

暖かな春の日ざしがなによりうれしい季節となりました。  
しかし、春は季節風により風が強く、空気が乾燥しているので、  
火災の危険が高まります。

## ● 今一度ストーブの取り扱いに注意！

- ・ ストーブの上に洗濯物を干さない。
- ・ 暖房器具のまわりは、つねに整理整頓する。
- ・ 火を消してから、給油する。



4月は風が強く、乾燥しているので、  
火の扱いには十分ご注意ください！！

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなど火災を感知しなくなることがあります。定期的な作動点検、10年を目安にした交換の検討をお願いします。

火事・救急・救助は **119**会津坂下消防署昭和出張所  
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

## ＋4・5月の休日当番医＋

4月7日(日) 坂下厚生病院

☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)

14日(日) こばやしファミリークリニック

☎ 0242-55-0388 (会津美里町)

21日(日) 柳津国保診療所

☎ 0241-42-2334 (柳津町)

28日(日) 星医院

☎ 0242-83-2136 (会津坂下町)

29日(月・祝) 昭和村国保診療所

☎ 0241-57-2255 (昭和村)

5月3日(金・祝) 金山町国保診療所

☎ 0241-54-2031 (金山町)

4日(土・祝) あかぎ内科消化器科医院

☎ 0242-83-0303 (会津坂下町)

5日(日・祝) 寿松堂渡辺医院

☎ 0242-83-3125 (会津坂下町)

6日(月・振替) 吉川医院

☎ 0242-56-3358 (会津美里町)

## ◆◆◆戸籍の窓口◆◆◆

令和6年2月1日～2月29日受付

●お誕生おめでとうございます

清野 いつき さん (晃平・世菜) 下中津川

●ご結婚おめでとうございます

今月の届け出はありません

●おくやみ申し上げます

船 城 トミエ さん 90歳 小野川

舟 木 栄子 さん 68歳 下中津川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際にお申し出下さい。

## ◆◆◆昭和村の人口◆◆◆

令和6年3月1日現在※住民基本台帳人口

|       |        |      |     |    |
|-------|--------|------|-----|----|
| 人 口   | 1,110人 | (－2) | 出 生 | 1人 |
| 男     | 541人   | (±0) | 死 亡 | 3人 |
| 女     | 570人   | (－1) | 転 入 | 2人 |
| 世 帯 数 | 612戸   | (－2) | 転 出 | 2人 |

## ◆◆◆すみれ荘だより◆◆◆

\*つみきクラブ 毎週水曜日 9:00～11:30  
(会場の都合によりお部屋の変更または休止になる場合がありますのでご了承ください)

### ＜健診意向調査について＞

令和6年度の健診について、健診受診の希望を確認する「健康管理世帯台帳」が4月中旬に送付されます。

昭和村の健診受診率は約50%で福島県の平均健診受診率(43%)より上回っていますが、受診率は年々減少している状況です。ぜひ健診を受診されますよう、世帯台帳にご記入の上ご提出くださいますようお願いいたします。

### 健康ミニ情報

健診の目的は2つあります。どちらも健康の維持管理には重要です。

①身体に異常がないか確認する。異常を早期に発見する。

身体の異常を早めに治療できると改善も早く、軽い治療で済むため負担も少なく大変有効です。

②健康管理や生活習慣を見直す機会。

自覚症状がないままに進行する血管の障害(高血圧や高脂血症、糖尿病など)を早めに改善に向けて対策でき、心臓や脳、腎臓などの健康を維持する上で重要な部位を守ります。

ご自分の健康状態として、血管がどのような状態にあるのか、今の生活習慣を見直す必要があるのかどうかを考える機会として、ぜひ健診を受診しましょう。

## 交通死亡事故ゼロカウンター

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。

9990 日目  
(3/25時点)

## ◆◆◆今月の納税◆◆◆

◎ 軽自動車税

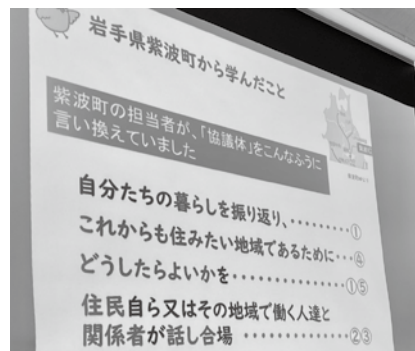
〔納期限：令和6年4月30日〕

## 地域のしあわせづくり活動紹介「防災を地域で考える話し合い」

3月15日、チャンドリー井戸端で「協議体」をおこないました。始めにCLCの橋本氏による「いざという時に支え合える地域づくりのために」と題した講演をいただき、その後、自分たちの地域で何ができるか…を話し合いました。

非常食の事や日ごろのご近所づきあい、自身の健康維持、地区を活性化するための新たな取り組みなど、「防災」というテーマから多方面の話題へ熱い協議が交わされました。参加された方々の防災や地域に対する関心の高さをうかがえたので、このような話し合いの機会を今後も開催していきたいと考えています。

(生活支援コーディネーター：和泉・小林)



みんなで育てる、村LINE公式アカウント

お友達の数が、500人を超えました！たくさんのご登録ありがとうございます！

# 昭和村

LINE公式アカウント

LINEで「昭和村」を  
友だち追加

IC@showa.jp

# LINEで

昭和村からの  
お知らせ

を受け取ろう!!

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください。

## 春

新年度が始まりました。新しいランドセル、新しい制服、新しい教科書、新しい職場、新しい仲間たち。春は別れの季節ですが、新しい出会いもたくさんあります。馴染むまでには時間が必要な事もありますが、それは周囲の状況だけではなく、自分自身の問題でもあります。冬の間、カチコチに凝り固まった、アタマとココロとカラダを、雪解けに合わせて、解きほぐしましょう。物理的な肉体のストレッチでもいいし、感動的な映画を見たり書籍を読んだりして涙を流してもいいし、何か面白い事をしたり見たりして笑ってもいいです。涙や笑い、これだけでも効果があるのですが、加えて、誰かと共有する、これが重要だと思います。相手のリアクションは求めません、ただ、「うん、うん」と頷いたり聞いてもらうだけで十分。

ん!? という事は、Wi-Fiを活用した見守りロボでも代用できますね…今度、検討しましょう。(と)

昭和村民憲章

一、伝えましょう  
はた音の響き

一、守りましょう  
おいしい水

一、創りましょう  
豊かな大地

一、育てましょう  
健康やかな心と体

一、広げましょう  
助け合う心

一、明るい笑顔  
みんなの和

一、わたりの気持ち

一、長寿の里

### 皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp